



38期 2年生 台湾修学旅行報告 第2学年主任

10月24日(水)〜27日(土) 4日間天気は快晴。2年生32名と付き添い教員14名は台湾修学旅行に行ってきました。初日の集合先発7クラスが高槻駅5時30分後発2クラスは7時集合と早朝でしたが遅刻者もなく全員時間通りにバスに集合し、高槻を出発することができました。閑空から予定通りに飛びたてました。

1日目(24日)

台湾到着後、三峽老街に行きました。スイーツ系のお店・臭豆腐・パン・などなどいろいろいるものを食べ歩きし、ここでクラス写真1枚撮影。次に、孔子廟見学へ行き、昔の台湾の文化に触れた感じがしました。近くのコンビニにも行きました。夕食後は、1〜5組は台北101へ、天気が良かったので夜景をしっかりと眺めることができました。6〜9組は夜市へ、たくさんのお店を見学し、集合場所近くの店のタピオカミルクの量の多さに少しビックリしました。そして、フーロンホテルにチェックイン。カードキーの綴じ込みがかなりありましたが、ホテルには生徒たちは満足そうでした。コンビニで買い込んだカップラーメン・お菓子を買い込んだ生徒も結構いたようです。



2日目(25日)

朝の健康チェックから始まり、ホテルのレストランで、朝食バイキング。日本のホテルと同様の食材が多く、かなり食べやすかったと思います。台北 or 淡水のB&S(学生ガイドと一緒にグループ活動)。淡水に行ったあるグループは船で向こう側に渡り、レンタサイクルでの散策など楽しかったようです。夕食後は前日と入れ

替りで、1〜5組は夜市へ。6〜9組は台北101へ行きました。

3日目(26日)

午前中は選択 ①十分天燈上げ ②故宮博物館 ③パイナップル工場見学 ④小龍包づくり ⑤景美人権文化園区 ⑥台北市立動物園体験学習 に分かれての活動です。

十分天燈上げ

3日目で疲れているのか、バス車中は静かに十分へ向かいました。まず、十分瀑布へ。下から滝を眺めるのではなく、上から眺めるという感じで思っていたもの少しと違ったという人もいたかもしれません。水しぶきによって虹が出ているのをカメラにおさめている人たちもいました。再度、バスに乗りお待ちかねの天燈上げ。横一列に並ぶ天燈に墨で願い事を書き上げていきます。願い事は複数書いてもよいということでした。たくさん書いている人もいました。天燈が飛んでいくのを見つめるみんなの顔には笑顔があふれていましたね。お土産の天燈グッズはひとつひとつ意味が違うので要注意とのこと、日本語との対応表を見ながら一生懸命選んでいる姿が見受けられました。天燈上げ(天燈グッズ)のご利益でみんなの願いが叶いますように。

パイナップル工場見学

39名の生徒がパイナップルケーキ工場を訪ねました。ケーキ生地とパイナップルあんど、焼き型である金属枠が体験用一人分ずつ準備されているテーブルで、仕上げの工程のみですが、全員が「自分の手作りケーキづくり」を体験しました。六個の型はハート、王冠、花などでしたが、餃子のような形の型が一つあって、それが台湾をかたどったものだと言明を受け、「へーえ!」と感心してしまいました。その後、パイナップルが台湾に根付いてパイナップルケーキが台湾を代表する菓子になっていく過程をビデオで見せてもらい、焼き立てホヤホヤのケーキを1個ずつ試食させてもらって舌鼓を打つてから、工場併設の菓子店舗でいろいろな銘菓の試食と買い物を楽しみました。昼食会場へ向かうバスの中で、自分が仕上げたパイナップルケーキを1箱ずつ受け取り、思い出たつぷりのお土産が1つ増えて幸せな気分でした。



た。

小龍包づくり

金品茶楼というところに、小龍包づくりに行きました。料理人みたいにエプロンや帽子をつけて、いざスタート! なかなか上手に包めない人、器用に包む人、それぞれ楽しそうでした。各自、せいろに自分が作った小龍包をきれいにならべ、蒸しました。みんなのせいろを重ねて蒸したので、円卓に運ばれてきたせいろの山からはとてもいい匂いがしました。一口で食べた生徒からは、「熱い熱い。」と声にならない声が聞こえてきました。肉汁たつぷりで、大満足でした。台湾でも有名な金品茶楼が用意してくれた材料で作ったので、見た目はさておき、とてもおいしかったようです。朝ごはんを食べたところでしたが、みんな完食で、もうおなかパンパンでした。

台北市立動物園

修学旅行3日目コース別体験学習の1つとして、台北市立動物園に行きました。広い園内には列車(と言う名のバスですが)が走っているの、それを利用しながら回ることもできました。パンダやコアラや台湾クマなどの台湾らしい動物をゆつくりと見学することが出来るため、平日でしたが多くの家族連れやお客さんで賑わっていました。生徒たちは園内マップを見ながら、お目当ての動物のもとへ。やはり人気はパンダだったようです。たくさんパンダグッズをお土産に買っている人もいました。また、この日はとても暑かったので、日陰で水分補給と休憩をしながらのんびりと過ごす姿も見受けられました。動物園コースを選んだ79名の生徒たちは、集合場所が集まってきた時「暑い暑い」と言いながらも、「あつという間の時間だった」「パンダ可愛かった」などと、満足した表情を浮かべていました。

昼食後は、萬芳高級中学との学校交流でした。現地にバスで到着。熱烈的な歓迎を受け、各種目に分かれて交流を行ないました。お土産の交換などを行い、フーロンホテルに戻りました。



ホテルでの全体レクレーション

修学旅行3日目の夕食後、学年レクリエーションを行いました。まずは、有志グループです。6チームがエントリーし、ダンスや歌を披露しました。各グループ、よく練習したようで、非常にクオリティーの高いパフォーマンスでした。真剣にやりながら、笑いも取って、大いに盛り上がりました。有志のあとは、クラス対抗企画で、イントロクイズとジェスチャーゲームを行いました。イントロクイズでは、回答権を得るために、みんな必死にマイクに迫り、大活躍の人もいました。ジェスチャーゲームでは、友達が必要にジェスチャーしている様子を見て笑ったり、意思疎通がうまくいき、喜んだりする様子が見ていてとても微笑ましかったです。学年レクの企画や運営は、修学旅行委員のレク係と司会を中心に、出発までに何度か集まり準備しました。当日、いくつかアクシデントがあったにもかかわらず、なんとか乗り切ってレクとすることができました。レク係と司会の人たちの頑張りがあったからこそだと思います。ご苦労様でした。有志、クラス対抗企画に参加した人や応援した人、レク係、司会の人たちはもちろん、学年全体で1つになって楽しめた瞬間だったと思います。

4日目(27日)

中正記念堂見学と最後のお土産購入の日です。中正記念堂敷地面積は東京ドーム5個分見学、衛兵交代式をちょうど見ることが出来る時間帯に行き、迫力ある式を見学できたのは貴重な体験になりました。その後、バスに乗り込み、民芸品店で最後のお土産購入です。化粧品を購入する男子生徒も見られました。そして、桃園国際空港へ。空港で残った小銭を使いきるために自販機で飲み物購入する生徒もいました。ほぼ予定通り飛行機は飛び立ち、無事に閑空に到着できました。

日本語の通じる場面もあった4日間でしたが、事前に総合的な学習の時間で台湾の歴史・文化を学び、萬芳高級中学との学校交流・いろいろな場所の観光・ガイドさんの台湾に関する丁寧な説明があり、生徒たちは異文化(台湾の文化)にかなり興味を持っていたのではないかと感じています。

